

法人沿革

	恵友会のあゆみ	精神保健福祉関連事項
1975		横浜市保健所生活教室
1978		あやめ作業所
1979		横浜市精神障害者家族会連合会結成
		寿町診療所開設
1980		日本バプテスト横浜教会改築
1981		国際障害者年
		青い麦の家（鎌倉、県下第2号作業所）
		寿生活館再会（3、4階を勤労協へ委託）
1982		神奈川県、在宅精神障害者地域作業所へ指導助成事業開始
		浦島共同作業所、むくどりの家開設（横浜市、第1号、第2号作業所）
1983		横浜「浮浪者」殺傷事件
		ことぶき福祉作業所開設
1984	野草の会設立 代表：益 巖	宇都宮精神病院事件
	はだしの邑開設準備	厚生省精神障害者作業所全国調査
		神奈川県精神衛生ボランティア講座開講
		神奈川県精神障害者作業所連絡会設立
1985	はだしの邑設立	精神障害者共同住居調査
1986		日本基督教団神奈川教区寿地区センター設置
1987	ろばの会設立 代表：藤田祐	精神衛生法改正、障害者雇用促進法制定
		精神障害者小規模作業所運営費助成開始
		横浜市精神障害者地域作業所連絡会発足
		やまゆり会発足
		寿地区センター、週3回デイサービス実施
1988	精神障害者作業所 ろばの家開設	神奈川県精神保健ボランティア連絡会発足
1989		知的障害者グループホーム事業要綱策定
1990	野草の会共同住居設立準備会	福祉8法改正（地域福祉）
	野草の会、神奈川県下最初の共同住居すずらん荘開設	横浜市小規模福祉ホーム補助要綱策定
		地域障害者作業所シャロームの家開設
1991	野草の会、ろばの会が法人化の合同勉強会開始	
1992	共同住居 虹開設	寿アルク開所（アルコールデイケア）
	野草の会、ろばの会が法人化推進プロジェクトを結成	寿高齢者ふれあいホーム竣工
	リバーサイドハイツ開設（野草の会、ろばの会の共同事業として実施）	障害者基本法改正
		精神保健法一部改正

	恵友会のあゆみ	精神保健福祉関連事項
1994		地域保健所法成立
		阪神・淡路大震災
	野草の会とろばの会が合同し、ろばと野草の会を設立	障害者プラン策定・市町村障害者計画策定指針
1996	事務局をろばの家に設置	久保山斎場受託事業開始
	恵友レジデンス竣工	ことぶき共同診療所開設
	5.20 社会福祉法人恵友会設立認可 初代理事長：益 巖就任	全国精神障害者地域生活支援協議会発足
	グループホーム すずらん荘開設	
	グループホーム 恵友ホーム開設	
	グループホーム 虹開設	
	喫茶やすらぎ開設	
	事務局、恵友レジデンスへ移転	
	恵友会とろばと野草の会が正式に合同することを確認	
1997	第2代理事長：内田恵美子就任	精神保健福祉法成立
		神奈川県総合医療会館内に精神障害者の就労の場として喫茶「叶夢」開設
1998	地域作業所ほっとスペース関内開設	石川町クリニック開設
1999		精神保健福祉法の一部改正
		精神障害者訪問介護事業試行実施
		社会福祉基礎構造改革中間まとめ発表
2000	ろばと野草の会が恵友会と合同しないことを理事会で確認	社会福祉法成立
	すずらん荘、現在地へ移転	小規模通所授産施設法制化
	リバーサイドハイツ、現在地へ移転	成年後見人制度化
2001	横浜市栄区生活支援センター開設	大阪教育大学附属池田小学校事件
	恵友会設立5周年	精神分裂病の病名変更→統合失調症
	恵友会設立5周年記念誌発行	
	恵友会長期事業計画案策定	第1回全国心の美術展開催
2002	地域作業所サザン・ワークプロジェクト開設	
2003	サザン・ワークプロジェクトをサザン・ワークに改称し小規模通所授産施設に移行	
	精神障害者訪問介護事業所 やすらぎ開設	
2004	ほっとスペース関内、小規模通所授産施設に移行	
	自立訓練賃貸住宅ステップアップハウス開設	
	総務委員会の発足	
2005	パイオニアハイツB受託	障害者自立支援法成立
	横浜市栄区生活支援センター 指定管理者の指定	
2006	南区精神障害者地域生活支援拠点開設	障害者自立支援法施行

	恵友会のあゆみ	精神保健福祉関連事項
2006	第3代理事長：菅原道哉就任	
	法人本部事務局、やすらぎが南区唐沢から中区千歳町へ移転	
	恵友会設立10周年	
	ほっとスペース関内、現在地へ移転	
2007	恵友会設立10周年記念式典、記念誌発行	
	南区生活支援センター開設	
	グループホーム ケアホーム ガーデンハイム開設	
	ほっとスペース関内 地域活動支援センターへ移行	
	ステップアップハウス運営移管、独立へ	
2008	グループホーム ケアホーム オリーブハイツ開設	
	広報委員会、研修委員会発足	
2009	サザン・ワーク 就労継続支援B型へ移行	横浜市第2期障害者プラン策定
2010	地域活動支援センター ギッフェリ開設	横浜市在宅心身障害者手当を廃止し、障害者施策推進協議会等での議論を踏まえて「将来にわたるあんしん施策」を開始
	南区生活支援センター 自立生活アシスタント事業開始	横浜市障害者後見的支援制度を4区で開始
	福祉・介護職員処遇改善助成金対象事業所承認	
	福祉・介護職員処遇改善委員会発足	
2011	横浜市長区生活支援センター 指定管理者2期目受託	東日本大震災
	横浜市長区生活支援センター 10周年記念式典	
	グループホーム入居者看取り支援 すずらん荘1名	
2012	グループホーム入居者看取り支援 すずらん荘1名、パイオニアハイツB1名	横浜市第2期障害者プラン改訂版を策定
		神奈川県から事業者指定業務が横浜市に移管される
		横浜市障害者虐待防止センターの開設
		横浜市多機能型拠点1か所目開設
2013	法人事務局事務室の移転と会議室の拡充	障害者総合支援法施行
	やすらぎ 介護保険事業開始	横浜市 生活支援センターの18区整備完了
	グループホーム職員の勤務時間変更	横浜市「移動支援施策の再構築」実施
	南区生活支援センター 指定一般・指定特定相談支援事業所に指定	横浜市 障害者就労施設等からの物品等の調達方針を年度毎に作成
	横浜市長区生活支援センター 指定一般・指定特定相談支援事業所に指定	横浜市障害者就労支援センター9か所目の開設
	横浜市長区生活支援センター 退院促進事業開始	横浜市多機能型拠点2か所目の開設
2014	第4代理事長：池邊敏子就任	
	ギッフェリ 就労継続支援B型へ移行	
	新会計に伴う経理規程の全部改正	
	ネットワーク統一会議発足	
2015	自己点検・評価及び法人内部監査実施	横浜市第2期障害者プラン計画期間終了
	やすらぎ 特定事業所加算申請	横浜市第3期障害者プランを策定

[illegible]